

水鳥公園だより

2013年 5月号(第197号)

5月の注目の鳥 ～カルガモの親子～

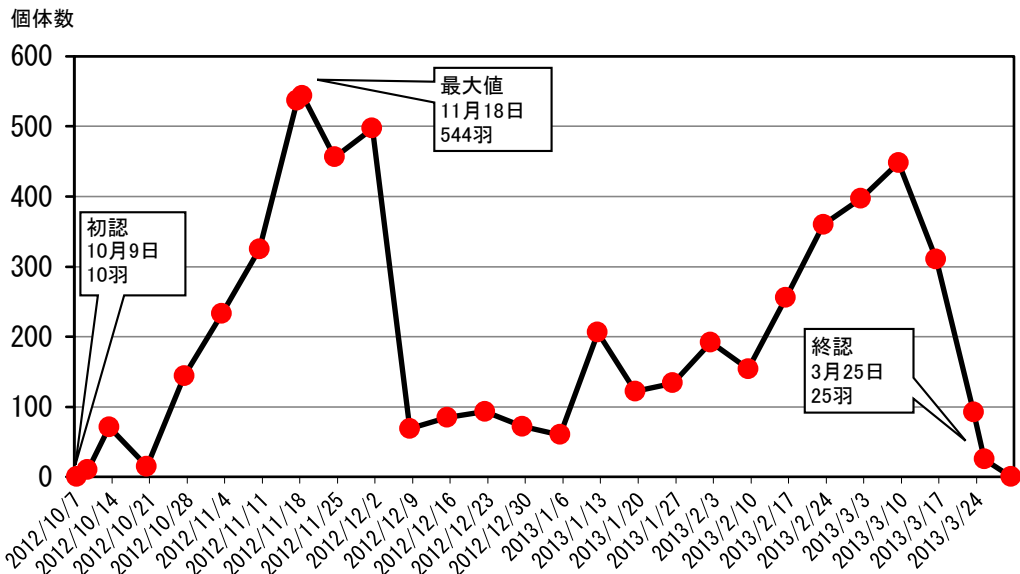


(全長:親鳥 60cm、ヒナ不明・12cmくらい?)

オスが色鮮やかな仲間が多いカモの中で、オスもメスと同じ模様の地味なカモです。一年中水鳥公園で見られる鳥ですが、毎年この時期になると注目度がアップして主役になります。

ヒナを連れている様子は6月のほうが見やすいですが、ヒナは生まれたてのほうがかわいいので、早めの時期の観察がおすすめです。昨年は5月26日が初認でした。今年はいつ、初めて親子の姿が見つかるか、楽しみです。

2012年度のコハクチョウの動向



2012年度 米子水鳥公園のコハクチョウの個体数推移

2012年度のコハクチョウの飛来数の変化をグラフにまとめました。

今年度の最大の特徴は、飛来数のピークが越冬期の前半である11月中旬にきたことです。これは、島根県安来市の水田地帯にふゆみずたんぼができたのが、例年よりもかなり遅く12月だったためです。ふゆみずたんぼができてからは、いつも通り100羽弱で横ばい推移し、1月からゆるやかに増加、2月中旬から北帰行が始まると、水鳥公園にコハクチョウが集結して2月末に二番目のピークがきて、3月下旬に北帰行が完了しました。

今季は北帰行シーズンに水鳥公園に集まるコハクチョウが少なく、512羽(2/28)止まりでした。北帰行時に集結するコハクチョウの数は年々減少傾向にあり、水鳥公園に立ち寄らずに、安来のふゆみずたんぼから直接北へ旅立つコハクチョウが増えているのかもしれませんが。また、今季の北帰行は、前年度よりも6日早く完了しました。

2013年3月13日～4月10日に見つかった野鳥

キジ、(コハクチョウ)、コハクチョウ、亜種アメリカコハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、ハジロガモ、オカガモ、コガモ、ホシヅメ、キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハシロカイツブリ、シバト、カウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、クイナ、バツ、オバツ、タケリ、コチドリ、セイタカシギ、タシギ、ツルシギ、アカアシシギ、タカブシギ、イソギ、オハシギ、ウスラシギ、サルハマシギ、ハマシギ、エリマキシギ、スクロカモ、カモ、セグロカモ、シロ、ヒ、チュウ、ハイロチュウ、材カ、ノリ、カケシ、チョウゲンボウ、ハブサ、モズ、ハブカラス、ハブトガラス、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、セッカ、ムトドリ、シハラ、ツグミ、亜種ハチジョウツグミ、ジョウビタキ、ヒタキ、イビヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、タヒバリ、カワカサ、ヘニマシコ、ホシヅメ、カシラタカ、アオジ、オジユリ

合計：78種類 + 2亜種 ※下線太字の鳥は注目の鳥、()の鳥は外来種です。

5月～6月上旬のイベント

※水鳥公園の企画は、とっとり県民カレッジ連携講座です。

5月3日(金・祝)～6日(月・祝)開館時間中いつでも 手作り自然教室「生きもの缶バッジを作ろう！」

- 内 容 好きな生き物の絵を描いて、オリジナル缶バッジを作ります。
- 対 象 小学生以上対象
- 会 場 米子水鳥公園ネイチャーセンター
- 材料費 1個につき100円



5月3日(金・祝)10:00～12:00

自然観察会「春の昆虫ウォッチング！」

- 内 容 春の昆虫を捕まえた後、指導員が虫の解説をします。
- 対 象 小学生以上対象・当時受付 ●持ち物：虫捕り網、虫かご
- 集 合 水鳥公園ネイチャーセンター ※貸し出しあり



5月4日(土)10:00～12:00

自然観察会「春の草花ビンゴ」

- 内 容 春の野草を探して、野草の名前でビンゴゲームをします。
- 対 象 小学生以上対象・当時受付
- 集 合 水鳥公園ネイチャーセンター



5月5日(日)19:00～20:00

自然観察会「夜のコウモリウォッチング！」

- 内 容 夕暮れ時から空を飛び始めるコウモリたちを観察して、特別な装置でコウモリが出す超音波を聴いてみます。
- 対 象 小学生以上対象・当時受付
- 集 合 水鳥公園ネイチャーセンター
- 持ち物 懐中電灯、暖かい服装



5月6日(月・祝)10:00～11:00

自然観察会「水鳥公園バックヤードツアー」

- 内 容 普段見られない水鳥公園の裏側をご案内します。
- 対 象 小学生から大人まで定員20名・要予約
- 集 合 水鳥公園ネイチャーセンター



5月11日(土)10:00～12:30

愛鳥週間記念企画「鳥の足跡標本を作ろう！」

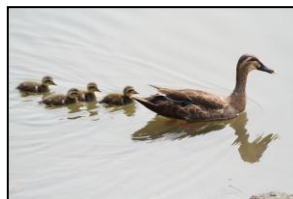
- 内 容 水辺にある鳥の足跡を石膏で型取りして標本を作ります。
- 対 象 小学生から大人まで定員15名・要予約
- 参加費 300円(入館料免除)
- 集 合 水鳥公園ネイチャーセンター



6月8日(土)13:30~15:00

自然観察会「カルガモの親子ウォッチング」

- 内 容：かわいいヒナをたくさん連れたカルガモの親子を探して観察します。
- 対 象：小学生以上・当日受付
- 集 合：水鳥公園ネイチャーセンター



6月9日(日)まで

第3回園児が描いた鳥の絵展

- 内 容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を多数展示します。
- 会 場：水鳥公園ネイチャーセンター



「水鳥公園ブログ」より

2013年4月8日の記事 「春の珍事!？」

昨日の春の嵐が嘘のように晴れ渡った4月8日の本日、昨日の強風に乗ってやって来たのか?シギの仲間が前回のブログ同様たくさん見られます。



朝一気付いたのが常連セイタカシギ、背中は濃紺色、喉元から腹は白色で、その体色に異様に長い赤色をした足が良く映え、とても美しく目を引くシギの仲間です。

ところが、よく観察してみると、

「1・2・3・4・5・6・7・8・9・10…!!!」

普通は単体か、数羽で飛来する事が多いこの鳥、
なっ、なんと、本日のその飛来数、27羽!?



過去2006年に34羽飛来した事があるのですが、
その数に次ぐ2番目の多さです。

その他、本年度公園初飛来のシギ類では、アカアシシギ、オバシギ、ウズラシギ、サルハマシギなど、ほんとに多くのシギの仲間がやって来ました。

春の嵐が運んでくれた

楽しい春の珍事でした🐦🐦

Check it out YO!! → <http://www.yonago-mizutori.com/blog/>

●所在地 〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 ●TEL：0859-24-6139 ●FAX：0859-24-6140

●ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com> ※ブログも公開中。是非みてね!

●開園時間：4月~10月 9:00~17:30

11月~3月 8:30~17:30 (土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：300円 (年間パスポート1500円)

中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日および祝日の翌日 (土曜、日曜を除く)

